

国土交通省職員によるテレワーク試行概要

参考2

	平成17年度	平成18年度
試行概要	人数: 4名 対象: 大都市圏整備課職員 期間: 6週間(週2回程度)	人数: 5名(女性3名、男性2名) 対象: 本省職員 期間: 2ヶ月半(週1~2回程度)
システム構成	光回線またはADSL IP-VPN網利用(※1) ※1 通信事業者が所有する、一般に開放されていない回線を使用して、その回線をあたかも専用回線であるかのように利用できるサービス	光回線またはADSL インターネットVPN(※2) ※2 インターネット上の、一般に開放されている回線を使用して、その回線をあたかも専用回線であるかのように利用できるサービス
セキュリティ対策	データ保存やプリントアウト等が制限されたパソコンを使用 USBキーによる個人認証	データ保存やプリントアウト等が制限されたパソコンを使用 指紋認証機能による個人認証
勤務管理	勤務時間や職務専念義務など、基本的な部分は通常勤務と同様 上司の命令により、自宅を官署とみなす メールやWEB会議システム等により、始業・終業等の報告・連絡・相談	
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ○通勤負担の軽減 ○時間管理意識の向上 ○家族とのコミュニケーションがとりやすい ×必要な資料がすべて電子化できていない ×仕事と家庭生活の切り分け ×連絡・調整に時間がかかる 	(参考)今年度のねらい <ul style="list-style-type: none"> ○育児・介護等の事情を抱える職員を本省全体から募集。 ○普及推進の観点から、インターネットVPNを採用。